

ぶっせつせいふーどーきょー
【仏説聖不動經】

にーじーだいえー
爾時大会

うーいつみょーおー
有一明王

ぜーだいみょーおー
是大明王

うーだいいーりき
有大威力

だいひーとっこー
大悲徳故

げんじょーこくぎょー
現青黒形

だいじょーとっこー
大定徳故

ざーこんごうじゃく
座金剛石

だいちーえーこー
大智慧故

げんだいかーえん
現大火焰

しゅーだいちーけん
執大智劍

がいとんちんじ
害貧瞋癡

じーざんまいさく
持三昧索

ばくなんぶくしゃ
縛難伏者

むーしょーほっしん
無相法身

こーくーどーたい
虚空同体

むーごーじゅーしょー
無其住处

たんじゅーしゅーじょー
但住衆生

しんそーしーじゅー
心想之中

しゅーじょーいーそー
衆生意想

かくかくふーどー
各各不同

ずいしょーしょーいー
随衆生意

にーさーりーやく
而作利益

しょーぐーえんまん
所求円満

にーじーだいえー
爾時大会

もんせつぜーきょー
聞説是經

かいだいかんきー
皆大歡喜

しんじゅーぶーぎょー
信受奉行

ぶっせつせいふーどーきょー
仏説聖不動經